



楓の森アップデート3



合志市立合志楓の森小学校
学校だより 第15号
令和7年12月5日(金)
文責:校長 佐藤 政臣

○校訓「志高く 道を拓く」 ○学校教育目標「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

健康教育研究発表会を終えて(熊本県教育委員会指定)

12月4日(木)、令和6・7年度熊本県教育委員会指定健康教育研究発表会が本校で行われました。県内外から多数の先生方にご参会いただきました。

1 公開授業

「公開授業」では、4つの授業を公開しました。

まず、2年2組 学活「かぜを予防しよう」では、かぜの予防の方法や自分自身が実践できることを考えました。具体的には、細菌やウイルスに負けない体をつくる方法について、意見を出し合いながら考えを深めることができました。



次に、4年4組 体育(保健)「体の成長とわたし よりよく成長するための生活」では、体がよりよく成長するための睡眠について考えました。「元気もりもりカード」を見て、睡眠に関する自分自身の課題を把握し、その具体的な対策を考えて、意見交換をすることで学習を深めました。



そして、6年2組 道徳「大切な生活リズム」では、生活をよりよくするために必要なことを考えました。子どもたちから、「ルールを決めるだけでなく、決めたことをやりとげる心の強さが大切であること」「ときどき自分の生活リズムを振り返り、反省に生かしていく」などの意見がでました。



さらに、わかば学級では「伝え合おう わたしのこと・あなたのこと」を題材に、すごろくトークの中で、自分の考えを相手に正しく伝えることや、場に応じた言葉づかい等について考えました。



授業後の授業研究会では、授業についての質疑に答えたり、協力者の先生からのまとめをいただきました。

2 全体会

全体会では、本校の2年間の取組を研究主任である岡田先生が発表しました。



3 講演

最後に日体大の野井真吾教授に「子どもの育ち・学びと遊びの可能性」と題してご講演いただきました。すべての保護者に聞いてほしい内容でした。



～ 参観者の感想の一部を紹介します ～

【2年の授業】これまでの楓の森小学校での取り組みが子どもたちによく根付いていると感じる授業でした。「忍法暗闇の術」などなど、子どもたちの興味を引く仕掛けも多く、大変参考になりました。

【4年の授業】子どもたちが興味関心をもち、自分の課題としっかり向き合っていて睡眠について深い学びになっていたと思います。私自身も授業に引き込まれ、あっという間の1時間でした。

【6年の授業】とても良い雰囲気で落ち着いた素晴らしい授業でした。天使と悪魔のロールプレイや、自分の思考を深めた後に周りの人と意見交換をする時間をしっかり取られていたので、友達の意見を聴き、いろんな視点で考えを深めることができていると思います。

【わかば学級の授業】素晴らしい授業でした。すごろくトークの中で、一人ひとり先生や友達に認められて、そして、友達のいいところを探して伝える活動、上手に伝えられないときは先生が良い良きモデリングとなり、言葉掛けをされていました。